

まつりゆうき エコボランティア



令和元年 10月26日・27日
結城市民文化センターアクロス周辺

結城市の大きなイベント「まつりゆうき」のエコボランティアに参加。
二日間にわたるお祭りを、ゴミ拾いやゴミの分別で支えました。リサイクル大事！



目にもまぶしい
エコスタッフの
ウィンドブレーカー。

松本 唯（明野中出身）

吸い殻や食べ終わった容器が椅子の下に置かれていたりするのを拾って歩きました。その間にもたくさんの人が私達のところにゴミを捨てにきて、すぐに袋がパンパンになってしまい、祭りのときはすごくゴミがたくさん出るんだと実感しました。ゴミの分別は大変で、特に竹串や割り箸は容器の中に入れてままになっていることが多く、苦労しました。大変ではありましたが、祭りを味わえて楽しい時間でもありました。

小島匠翔（結城中出身）

食べ歩きをしていてゴミをその場に置いて行ってしまう人などいて、ごみ拾いをしっかりしなければと思いながら作業しました。きちんと分別してくださる人も多くいましたが、分別せずに捨てて行ったり、食べ残しなどが他のゴミと一緒に袋の中に入ったままの状態です捨てていたりする人も多くいました。分別後にもういちど確認をしっかりとしなければいけないこともわかりました。



準備万端です。



ゴミを
発見！



あ~ちゃんと
分別して捨てて
ほしいなあ。